

会場が一体のステージ発表!!



11月12日、100名を超える観客で、芸能文化祭(ステージ部門)が開催されました。

午前10開演、第1部は文化祭を意識した演目で、箏(こと)とフルートの演奏から始まり、オカリナ演奏、舞踊、詩吟、朗読、ギターの弾き語り、フラダンス、と1年間の練習の成果が発揮されました。

第1部のフィナーレは「創作牛深ハイヤ踊り」総勢9名がステージいっぱい踊る様子は迫力があって観客を元気づけてくれました。

第2部は午後1時開演、久玉うたおう会のカラオケを中心に途中、舞踊、フラダンスが入ります。久しぶりに観客を前にしての舞台ですが緊張も見られず得意の歌を堂々と披露されていました。

観客も出演者への惜しみない拍手と声援で会場を盛り上げてくれました。

最後はお楽しみ抽選会、皆さんドキドキしながらも当たると顔いっぱいに笑みがこぼれ喜んでいただきました。



松下ツネ子さん・詩舞



シャリンバイの皆さん・フラダンス



オカリナ演奏



鯖江達朗さんの弾き語り



玉泉会 創作ハイヤ



西嶋澄子さん・山下五美さん・小田和穂さん「かえり船」

久振だより

人口2494人

1388世帯

第187号

発行

久玉地区振興会

発行日

令和5年12月1日



素晴らしい作品で会場が賑わいました！

11月4、5日、久玉町芸能文化祭(作品展示部門)が久玉コミュニティセンターで開催されました。

会場には、絵画、書、陶器、手芸、写真、バッグ等の作品が会場一杯に展示されました。

会場は、ほぼ途切れることなく2日間で100名を超える来場者があり、「久玉の人たちは凄いですね、感動しました」と。多くのお褒めの言葉をいただきました。

5日は、先着50名の来場者に、お抹茶のおもてなしがあり、何も知らずお茶席に足を運んだ人も、作法を教わりながら楽しくおいしいお抹茶をごちそうになりました。



お茶席・抹茶のおもてなし



会場風景



船津悦男さん・美紀さん SmallGarden



大田康雄さん「河浦轟橋」



上寿美さん・パッチワークタペストリー



てまんご会 十二支の押絵・猫のぬいぐるみ



海ん里 壁面画



内の原区避難訓練

=内の原区=

11月5日「世界津波の日」に巨大地震による地山の崩壊、家屋の倒壊を想定し避難訓練を実施した。

国内では関東大震災から100年という節目の年であることから、全国地域で防災力を高めるため、避難経路や住民同士の声かけなど、命を守るための訓練が行われたようです。

内の原区においても「自分の命は自分で守る」「近くの高齢者をみんなで守る」を目標に避難訓練を実施した。

訓練前夜7時と当日朝7時に避難準備放送をし、午前9時にサイレンの吹鳴と同時に防災無線と外部放送システムにより、「区民の皆さん、大きな地震が発生しました。区民は至急一時避難場所に避難し、自分の命を守ってください、また近くの高齢者に声をかけ一緒に避難してください。」と呼びかけた。

訓練を重ねる事今回で10年、各地区6カ所に設置された一次避難所に避難した区民85名、声掛け家庭13世帯16名、計101名が訓練に参加していただいた。

区民の皆さんが避難の重要性を認識して協力していただいた結果であります。避難訓練終了後、内の原公民館において、牛深警察署交通係河津様のご指導により、区民が被害・災害に合う確率の高い交通事故防止と、高齢者が抱える詐欺事件防止に関する講習会を出席者46名で開催しました。

まずは、今年内の原区内国道における交通事故件数が人身事故を含め5件発生したことに驚き、次に牛深地区における電話詐欺事件の多いことに驚く、効果のある公演でした。

また、体験学習では、軽トラの事故につながる視覚を体験実習し、酒酔い運転の危険性を知り、災害予防のために大変効果のある1日となりました。

区民の皆様ご苦労様でした。

内の原区長 小田銀治



地域めぐりウォーキング
参加者募集

遠見山散策しませんか！

- 片白健次さんの案内で自然観察をしながら登ります。
- 速さを競うものではないので、自分のペースでゆっくり登ります。
- 山頂でお楽しみ抽選会があります。
- トイレは駐車場、山頂にあります。



日 時：令和5年12月10日(日) 10時集合・出発

集合場所：うしぶか公園・日本庭園横の駐車場

参加対象者：小学校4年生以上(保護者同伴)

体調、健康状態を良く考えて、自分の責任で参加してください

雨天の場合：コミュニティセンター内でニュースポーツ大会(ペタンク・輪投げ・スカットボール等)を予定しています。

持参物：弁当・飲み物 参加料：無料

参加申込：12月6日(水)までにお申し込みください！ (電話 72-5000 久玉地区振興会)



嬉しい！久玉八幡宮大祭の開催



10月21・22日、久玉地区最大の秋の行事「久玉八幡宮大祭」が開催されました。

子供の頃(60年程前)太鼓の音と笛の音が近づくに連れ、心がときめいたのを思い出します。道路脇には金魚すくい、綿菓子、ポン菓子、おもちゃ、陶器類等今と比較できないほどの出店が連なり、そこで買い物をするのが何より楽しみでした。

ところで、久玉八幡宮大祭での醍醐味は皆さんご存知でしょうか、表面的には神輿が出て、行列が練り歩き、獅子舞があって、とそんなところでしょが、実はもっと奥深いものがあります。

たとえば、行列が鳥居をくぐる時、太鼓とのせめぎあいがあります。行列は太鼓の音に合わせて、鳥居の手前を進んだり戻ったりしますが、なかなかくぐってくれません。

太鼓打ちは疲れますが、一対の行列がくぐらないと他の太鼓打ちに替われません、そして太鼓打ちの反撃が始まります。行列が早く鳥居をくぐりたくても、太鼓打ちはそのタイミングを与えてくれません、その駆け引きが面白いのです。

同じようなことが太鼓vs獅子、笛vs獅子にもあります。こんな駆け引きを知って見ると、もっと久玉八幡宮大祭が楽しめると思います。

尚、今年、吉田の御飯屋を木造柱から鉄パイプ式に替えテントも新調しました。基礎工事も合わせると788,800円かかりましたが、広く快適な御飯屋ができました。

これには久玉地区振興会へお贈りくださいました「ふるさと応援交付金」を使わせていただきました。心から御礼申し上げます。ありがとうございました。



獅子舞



御神輿



行列



吉田の御飯屋